

講演会「大学病院が考えておくべき サイバー攻撃対策」のご案内

2020年はオリンピックの年であり、日本全体がサイバー攻撃を受ける可能性がさらに高まると言われます。

大学病院は社会基盤として攻撃のターゲットの一つであり、学内、院内に様々な人々がおり、様々な情報ネットワークが交錯している。攻撃からどう守るか現場の専門家の話を聞きましょう！

演者： 美代 賢吾 先生



国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院
理事長特任補佐
医療情報管理部門長
医療情報基盤センター センター長
医療情報管理室長（併任）
情報管理室長（併任）
臨床情報データベース管理室長（併任）
メディカルゲノムセンター
ゲノム医療支援部門長（併任）

主な経歴：

神戸大学医学部附属病院 医療情報部副部長・講師
Peter L. Reicherz医療情報学研究所（ドイツ）客員研究員
東京大学医学部附属病院 医療情報部長・准教授

日時：2020年3月3日（火） 15:00-16:00

場所：琉球大学付属病院 臨床講義棟1階 小講義室

主催：琉球大学付属病院 診療情報管理センター

お申込は不要。

お問い合わせ：診療情報管理センター 山本 俊成

内線:1344、E-mail: shunsei@hosp.u-ryukyu.ac.jp